

山梨県立甲府南高等学校

1 教育方針

将来、日本や国際社会の様々な分野で活躍し、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る。

《教育目標》 校訓『開拓者精神』のもと、

- 1 真理を求め、高き理想を掲げ、真摯に学ぶ生徒を育てる。
- 2 善なるものを求め、自他を敬愛し、品性を磨く生徒を育てる。
- 3 美しきものを愛し、心身を鍛練し、新たな自己を拓く生徒を育てる。

《学校の特徴》 甲府南高校は、チャレンジ精神と切磋琢磨の気風にあふれた学校です。長年にわたる実績のある理数系教育に加え、スーパーサイエンスハイスクールの指定校として、全校体制による3年間の先進的・主体的な探究活動を推進しています。

2 志願してほしい生徒像

義務教育における学習内容がしっかり身につけており、ひたむきに真理を追究する姿勢と、自己の能力やエネルギーを他人や社会に生かそうとする姿勢を備え、自分で課題を見つけ、解決し、表現することのできる生徒で、次の両方あるいはいずれかに該当する者

【普通科】

- 1 知的好奇心が旺盛で、学習意欲も高く、粘り強く努力できる者
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を送ろうとする者

【理数科】

- 1 理数系の学習を通して、論理的・科学的な思考力を身につけ、これを活かせる分野の職業や学問研究に従事したい者
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を送ろうとする者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	15%以内
理数科	30%以内

(2) 出願の条件

〔普通科・理数科共通〕

高い志と強い意志を持ってひたむきに努力できる生徒で、次のいずれかに該当する者

条件A 学習成績が優秀であるとともに、特に数学や理科の成績が優れている者

条件B 学習成績が優秀であるとともに、科学、文化、スポーツ等に関する活動や、生徒会活動、ボランティア活動で顕著な実績があり、今後も積極的に継続していこうとする意志がある者

〔実績の基準〕

ア 個人または団体に、志願者自身が、県レベル以上の大会やコンクール等に出場している。

イ 次にあげる部活動に係わる顕著な競技実績がある。

剣道部（男女）、ソフトテニス部（男）、野球部（男）、陸上競技部（男女）

ウ 年間を通じて、生徒会活動の中心的存在（会長・副会長）として活躍している。

エ 何らかのボランティア活動に継続的に参加し、その活動において中心的役割を果たしている。

オ 上記ア～エの基準とほぼ同レベルと客観的に判断できる実績がある。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する理由と入学後の抱負、学習意欲、将来の志、一般社会常識等に関して自分の考えを表現できるかを確認する。	個別面接 (または 集団面接)	10分程度 (集団面接の場合は20分程度)

(4) 本校で定める検査

検査方法		検査内容
特色適性検査	普通科	時間：60分程度 特記事項：英語による出題が課される場合があります
	理数科	時間：90分程度 特記事項：英語による出題が課される場合があります
特 技	全学科共通	(条件B) 活動実績報告書及び添付書類による書類審査

(5) 選抜資料比重

【普通科】

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技	備考
条件A	50	10	5	35	—	各条件募集人員の50%程度
条件B	40	20	5	15	20	

【理数科】

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
条件A	50	5	5	40	—
条件B	40	5	5	40	10

※普通科・理数科共通で、調査書の「学習の記録」は、第1学年から第3学年の必修9教科の成績評定を対象とし、第1学年から第3学年までの成績は等分に評価する。国語・社会・数学・理科・英語の評定については、条件Aでは数学・理科を2倍し、他は1.5倍、条件Bでは5教科とも1.5倍する。さらに特別活動の状況を加味する。

(6) 提出書類等

①提出書類

条件Bで出願する者は、本校所定の『活動実績報告書』に活動実績を具体的に記述し、それを証明できる書類を添付して提出する。

②添付書類

活動実績を証明できる書類とは、賞状や段級認定証、新聞記事や大会プログラム等で具体的に順位や賞が確認できる書類、個人が特定できるメンバー表等をいう。添付する際にはA4サイズにコピーする。

③書類の入手方法

上記の『活動実績報告書』の用紙は、本校事務室にて受け取るか、本校ホームページ内の「受検生の皆様へ」からダウンロードできる。